

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成26年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県笛吹川フルーツ公園	所管課	都市計画課
所在地	山梨市江曾原1488	設置年月日 (改築年月日等)	平成7年10月7日
管理方式	指定管理者(山梨市フルーツパーク株式会社、平成21年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例		
設置目的	以下に掲げる都市公園としての機能を発揮すること ・遊び、憩いの場を提供すること ・防災拠点としての機能を発揮していくこと ・良好な緑地景観、環境を提供すること ・果樹にふれあう場を提供すること 主催事業の実施を通じて、果樹に関すること等を学ぶ機会を提供すること 果樹の展示を通じて、果樹にふれあい、果樹を学ぶ場を、提供すること		
主な施設内容 (定員等)	フルーツミュージアム(くだもの館(1,803㎡)、わんぱくドーム(1,014㎡)、くだもの工房(514㎡))、駐車場(17,346㎡)		
主な業務内容	公園施設及び設置器具等の維持保全 有料施設の利用承認 生活環境の緑化、くだもの振興業務 県が実施するイベント等への協力		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	なし
---------------------	----

3 利用状況

単位: 人、%

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (目標値)
利用者数	公園利用者数	242,758	325,520	368,748	
	有料施設利用者数	38,453	2,229	1,249	
	利用者数合計	281,211	327,749	369,997	
	目標値	325,800	300,000	328,000	370,000
	目標値設定の考え方及びその理由	温室改修による減少を見込む	H23年度以前の利用者数値に回復することを目標とする	前年度実績を上回る数値とする	前年度実績を上回る数値とする
	対24年度比	100.0%	116.5%	131.6%	131.6%
稼働率					

4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成25年度	平成26年度 (計画値)	平成26年度 (実績値)	平成27年度 (計画値)
収 入	施設利用料	189,091	205,000	190,529	254,000
	指定管理者委託料	221,028,000	220,613,000	220,607,000	241,448,000
	その他	1,913,149	3,163,000	4,617,740	3,177,000
	収入合計(A)	223,130,240	223,981,000	225,415,269	244,879,000
支 出	人件費	70,085,643	73,146,000	73,662,819	77,611,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	144,289,431	150,835,000	143,637,567	167,268,000
	うち外部委託費(B)	83,260,084	85,784,000	80,234,948	106,047,000
	支出合計(C)	214,375,074	223,981,000	217,300,386	244,879,000
収支差額(A-C)		8,755,166	0	8,114,883	0
外部委託比率(B÷C)		38.8%	38.3%	36.9%	43.3%
利用者一人当たりの経費		674.4	673.0	596.2	652.6

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成26年4月～27年3月、 実施方法:来園者・貸館利用者へのアンケート、 回答数:1,307人
-------	---

単位: %

調査項目	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満
花や樹木管理	69.4%	27.7%	2.9%	0.0%
衛生管理(トイレ等)	66.1%	30.8%	3.1%	0.0%
園路広場の管理	60.4%	33.6%	6.0%	0.0%
遊具等の管理	49.1%	47.1%	3.8%	0.0%
展示施設(くだもの館)	40.5%	51.9%	7.6%	0.0%
公園職員の対応	66.3%	33.0%	0.7%	0.0%
施設全般の満足度	58.6%	37.4%	4.0%	0.0%

利用者の意見	イベント時の駐車場が少ない。 公園が広いので現在地が分かりづらく、案内板が少ない。 木や花の看板も少なく分かりづらい。 エレベーターがないのが不便で、ベビーカーや車いすでの利用者は、移動が大変であり歩きづらい。 また休憩所、ベンチや遊具を増やしてほしい。
利用者の意見への対応	イベント時は、近隣の果樹試験場や観光農園の協力をいただき、駐車場を臨時駐車場として借用し対応を行った。 今後案内板を更新していく。 施設の改善に向けた検討が必要。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・来園者からの、公園に対する様々なご意見に、随時対応することが出来た。 ・インターンシップの受入をし、好評を得た。 ・団体客などへの視察については、管理担当者を中心に公園説明を実施し、好評を得た。 	<p>業務計画書どおり点検や清掃が行われている。</p> <p>施設修繕では、軽微や応急的な物については直営で対応し、経費削減に努めた。</p>
運營業務	<ul style="list-style-type: none"> ・旬のフルーツをテーマにした各種教室は、開催回数の増加の要請が出るなど、大変好評である。 ・公園職員による接客対応については、「丁寧でわかりやすい」を心がけているが、そのとおりの評価を得ている。 	<p>公園の特色を生かし、旬のフルーツをテーマにした各種教室を行い好評を得ている。好評な教室については開催回数を増やす等の対応を検討すること。</p>
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・来園者の要望に応じて設置した外売店(インフォメーション横)での果物等の販売により、リピーターの増加につながった。 ・イベントや各種教室については、常に新しい企画を考えながら開催し、より多くの来園者の獲得が出来た。 ・今後もイベント開催により、来園者が多く見込まれる場合の駐車場対応が、重要な課題である。 	<p>利用者のアンケート結果を反映させた自主事業を実施することで好評を得ている。今後も利用者の意見を参考に自主事業に取り組むこと。</p>
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・各種メディア、ホームページ、またフェイスブックによる情報発信を積極に行った成果が表れたことにより、来園者(問い合わせ)の増加につながった。 ・年間利用者数が目標としていた32万8千人を達成できた。 	<p>情報発信を積極的に行い、利用者獲得に向けた取り組みがなされている。</p>
収支状況	<ul style="list-style-type: none"> ・必要不可欠な支出を執行したうえで、年間実績額については前年度を下回ることが出来た。 ・出来る限り自主修繕を実施した成果として、支出総額に対する外部委託費比率を前年度より下げることが出来た。 	<p>修繕費が計画より大幅に少なくなっているが、余剰金についてはイベントを充実させるなどの利用者還元を含めた利用について検討すること。</p>
利用者満足度	<ul style="list-style-type: none"> ・公園全体への評価として、「満足」、「どちらかといえば満足」を併せて95%という高評価をいただいている。 	<p>高い満足度を得ているが、今後も高い満足度を得るために、利用者の意見を参考に運営を行うこと。</p>

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>・「公園への入園者数」は、目標値を上回り成果を上げることが出来た。 【入園者数】目標値328,000人、実績値369,997人、達成率112.8%</p> <p>・県都市計画課の指導のもと、防災拠点機能の充実を図ることが出来た、また年間を通じて良好な緑地景観・環境を適正に確保することが出来た。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>一時期落ち込んだ公園利用者数が、H24年度の公園施設の一部リニューアルによって持ち直してきている。公園の特色を生かし、果物にちなんだイベントを実施することで利用者から好評を得ており、利用者増につながっている。修繕費については、事業を実施する中で定期的に見直しを行い、必要に応じて他の項目に振替えることで有効に活用するように検討すること。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>今後もフルーツ公園の特色を生かし、四季を通じたイベントを、内容の見直しを行いながら実施し、利用者増につなげていく。また、PR活動の方法等も工夫し、フルーツ公園の魅力を全国に発信し、一層の利用者数の増加を図っていく。修繕費についても、修繕箇所の見直し検討を行い、効率よく活用していく。</p>

7 管理体制(組織図)

平成26年4月1日現在

